

大手電話会社の代理店を名乗り「光回線からアナログ回線に戻しませんか、今より安くなる」との勧誘電話に注意！

事例

数日前、大手電話会社の代理店と名乗る者から、「光回線からアナログ回線に戻しませんか。今より料金が安くなる、工事料金は後日キャッシュバックする。」と電話が掛かってきた。変更を承諾すると、本日書類が届き、44,000円と毎月1,600円のサポート料金を請求されている。高額なので解約したい。
(60代男性)



アドバイス

- 最近、「アナログ回線戻し」に関する相談が複数寄せられています。勧誘では、事業者の説明不足や誤解を招く勧誘トークがあり注意が必要です。
- 事例では、初期費用44,000円と、オプションとして1年間月額1,600円のサポート料金が掛かり、アナログ回線変更後に解約すると12,000円の違約金が掛かります。
- アナログ回線への変更は、事業者とサポート契約をしなくてもご自身が「116」に連絡をして変更することができます。
- 勧誘電話があってもすぐに契約せずに、事業者の電話番号や会社名をメモに残し、電話を切ってよく検討しましょう。
- 事例のような電話勧誘販売は、契約書面を受取ってから8日間はクーリング・オフ（契約解除）ができます。
- 不安に思ったら、早めに消費生活センターにご相談ください。

●問い合わせ先

名寄市消費生活センター ☎ (01654) 2-3575

駅前交流プラザ「よろーな」2F

◆相談時間9:15~16:00 ◆休日/土・日・祝日・年末年始

